

福島民友新聞社杯 2024

第37回福島県中学校新人女子ソフトボール大会開催要項

1. 主催 福島県ソフトボール協会
2. 共催 福島民友新聞社
3. 後援 福島県・(公財)福島県スポーツ協会・相馬市・相馬市教育委員会・相馬市スポーツ協会
4. 協賛 ナガセケンコー株式会社
5. 主管 相双ソフトボール協会・相馬市ソフトボール協会
6. 会期 令和6年10月26日(土)～27日(日) 予備日11月2日(土)
7. 会場 相馬市 相馬光陽ソフトボール場
8. 参加資格 令和6年度福島県中学校体育連盟加盟チームで、福島県ソフトボール協会に、各支部を通じて加盟登録した中学校の女子チーム。合同チームの参加も認める。
(1)各地区の予選会で出場権を得た16チーム
(県北4、県中5、県南2、会津2、相双1、いわき2)
※文化祭等での補充枠は、県中学校体育連盟ソフトボール専門部で決定する。
※合同チームは、地区大会と同じチームであること。(当該校長の承認が必要)
9. チーム編成 1)監督1名、コーチ1名、スコアラー(生徒)、選手18名、引率者1名とする。
(スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。)
※監督は、当該学校の教職員でなければならない。コーチは、当該学校教職員または外部コーチとする。
(外部コーチは、所定の様式に従って承認届を参加申込と同時に提出すること。)
2)チームの中に、(公財)日本スポーツ協会または(公財)日本ソフトボール協会のいずれかの資格を有する者がいること。上記の資格者を有していない場合には、暫定措置として、令和6年度に実施する「指導者対象講習会(スタートコーチまたはコーチ1養成講習会)」を受講する旨の確約書を提出することにより、本大会への出場を認めます。(確約書での参加は県大会までとなり、東北大会等の上部大会では無資格者となります。)
なお、大会への参加に際しては、資格証を持参し、提示要求を受けた場合には、提示すること。有資格者が大会会場にいない場合は、無資格チームとなります。
10. 申込方法 所定の申込用紙に黒字で(パソコン可)必要事項を明確に記入の上、所属支部協会の認印を受け、令和6年10月11日(金)必着で日本ソフトボール協会登録D表のコピーを添えて下記までに申し込むこと。なお、備考欄に指導者には指導認定番号、スコアラーには記録員認定番号を記入すること。

【申込先送付先】

〒963-4317 福島県田村市船引町東部台三丁目282番地
相双ソフトボール協会 理事長 松本 裕治
電話 080-5554-6115 FAX 0247-81-2174
E-mail miyakubo@athena.ocn.ne.jp

【プログラム原稿・チーム写真送付先】

〒979-2702 福島県相馬郡新地町谷地小屋字愛宕38番地

新地町立尚英中学校

県中体連・開催地区委員長 鬼島 祐樹

電話 080-1653-7139

E-mail kijima.yuki@fcs.ed.jp

11. 参加料 10,000円（大会当日受付時に納入すること。）
12. 競技規定 （公財）日本ソフトボール協会2024年度オフィシャルソフトボールルール及び本大会規定による。
13. 大会規定 (1)3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じた場合は、得点差コールドゲームとする。
(2)90分の時間制を採用する。時間内で7回終了時同点の場合は、8回からタイブレークにより試合を行うが、時間が来ても勝敗が決しない場合は、抽選にて勝者を決定する。
(3)ベースコーチは、選手のみとし、ヘルメットを着用する。
(4)捕手は、準備投球の時もスロートガードつきマスク・捕手用ヘルメット・プロテクター・レガースを着用する。捕手以外の選手が捕球するときは、スロートガードつきマスク・捕手用ヘルメットを着用する。監督・コーチが準備投球の捕手をする場合は、スロートガードつきマスクを着用する。また、捕手用ヘルメットを着用することが望ましい。
※球場内のいかなる場所で、投球練習するときも必ず着用する。
(5)金属製スパイク、セラミック製スパイクの使用は禁止する。
(6)抗議（プロテスト）は、監督に限る。
(7)無効試合や引き分け試合の場合は、一時停止試合（サスペンデットゲーム）を採用する。
(8)今年度のルール改正に留意する。
(9)雷が鳴った場合は、即ゲームを中断し、鳴り止んでから20分後に再開とする。
(10)投手が投球姿勢（セット）に入り、リリースするまで、声出しや応援をやめ、静寂を保つ。
14. 試合球 ゴム検定3号球とし、ナガセケンコー（株）製を使用する。（主催者が準備する。）
15. 試合方法 トーナメント方式により実施する。
16. 表彰 第3位まで表彰する。
17. 組合抽選 大会事務局において代理抽選を行い、各チーム宛てに通知する。（同一地区が1回戦で対戦しないように配慮する。）
18. 監督会議 令和6年10月26日（土）午前8時00分から相馬こどもドーム（相馬光陽ソフトボール場東側）において行う。なお、監督会議にはユニフォームを着用すること。
19. 開会式 開会式は行わない。表彰式のみ行う。
20. その他 (1)組合せ決定後の出場辞退は、原則として認められない。やむを得ない事情で辞退するときは、所属支部協会理事長を通して大会事務局及び県協会事務局へ速やかに、かつ必ず連絡すること。

- (2)大会出場メンバーは、参加申込書の通りとし、監督会議において確認されたメンバーとする。選手の追加、変更は認めない。
- (3)今大会の合同チームは、ユニフォームを統一する必要はない。ただし、ユニフォームナンバーが重複しないように配慮すること。
- (4)第1試合のチームは開始時刻の30分前までに、以後の試合に出場するチームは前の試合の4回終了時に、打順表(5枚1組)に必要な事項を記入し、必ず「ふりがな」を付けて、当該試合球場本部に提出すること。
- (5)ベンチは、組合せ番号の若いチームを1塁側とする。
- (6)学校代表(引率責任者)がベンチに入るときの服装は、襟付きのシャツ・スラックスとする。サンダル、ハイヒールは禁止とする。
- (7)優勝チームは、令和7年5月初旬開催予定の第35回東北中学校男女選抜ソフトボール大会の出場権を得る。
- (8)出場する選手の傷害について、主催者は救急車の手配の他は一切責任を負わないので、各チームにおいて処置すること。
- (9)試合中の応援は指定された場所で行い、選手や観客は、試合中に審判員や相手チームに対して聞き苦しい暴言や野次をとばさないこと。また、鳴り物による応援は一切禁止とする。(メガホン・うちわ・ペットボトルなど)
- (10)試合中にメガホンを使用できるのは、監督のみで1個だけとする。
- (11)スピーディーな試合進行に努め、試合後は相手チームと健闘を称え、握手をすること。
- (12)連続する試合の場合は、最大30分空ける。
- (13)観客席のない球場は、球場裏での観戦、撮影・センター中心(左右・後)5m以内は観戦・撮影は禁止。(東北ソフトボール協会申し合わせ事項)
- (14)大会運営に協力し、ごみ類は各チームで必ず持ち帰ること。
- (15)会場施設内は全面禁煙とする。喫煙は所定の場所で行うこと。
- (16)福島民友新聞社からの新聞紙上への「チーム紹介」のための依頼文書などは期限を守るなど協力すること。
- (17)宿泊及び昼食の斡旋は原則として行わない。
- (18)問い合わせ等は、大会事務局〈前掲 10 申込先〉へ連絡ください。